

仙北市文化祭

仙北市文化祭が、角館・田沢湖・西木の各地区で開催され、各会場では日頃の活動成果として絵画や書、手芸など様々な作品が展示されました。

【角館地区】 10月5日・6日 (角館交流センター)

角館小学校金管バンド部「ドリームハーモニー」の演奏でオープニングを迎えた今年の文化祭には、公民大学や各種サークル、角館地区認定こども園・保育園、シルバー人材センターなど多くの方々の力作が会場いっぱいに展示され、翌6日には、芸術文化協会による芸能発表が行われました。また、茶道連盟の荒川宗周社中(5日)、草薙普信社中(6日)の呈茶のおもてなしや、有志による食堂も開設され市内外から訪れた多くの来場者で賑わいました。



オープニングセレモニーでの演奏。

日頃の練習の成果を披露。

10月26日・27日 (生保内市民体育館)

【田沢湖地区】

田沢湖地区で活動されている芸術文化団体や個人、認定こども園や小学生の作品が多数展示されました。また、恒例の鈴木晋通社中(26日)、畠山森抱社中(27日)の呈茶のおもてなしをはじめ、朝採り野菜やおやきなどの販売、七宝焼きサークルや生涯学習奨励員による手作り体験コーナーなどが設けられ、両日とも大いに賑わいました。



呈茶のおもてなし。



会場いっぱいに色々な作品が展示されました。

【西木地区】

11月3日 (西木温泉ふれあいプラザグリオン多目的ホール・隣接体育館)

太極拳教室の方々による演舞で始まった西木地区文化祭には、地域市民から寄せられた様々な作品が多数展示され、恒例の有志による呈茶のおもてなしやバルーンアートの実演、折り紙体験コーナーなどが設けられ地域の皆さんが楽しそうに交流を深めていました。今年は、会場に大型スクリーンが設置され、西木地区の「ささら」や「神楽」のDVDを映し出し、来場者から大変な好評をいただきました。

また、多目的ホールでは、今年度の生保内節全国大会で優勝した吉田友音さんの唄や西木地区の18団体による芸能発表に続き、最後はコーラスグループと来場者がピアノの演奏に合わせ「仙北市民歌」を合唱するなど、会場は大いに盛り上がりました。



多くの方が訪れた折り紙体験コーナー。



太極拳教室の皆さんによる演舞。

市長の まちづくり No.163 日記

『アネコムシは知っている』

仙北市長 門脇 光浩

気象庁が先頃発表した今冬の降雪予測は、「暖冬で平年よりも少なめ」とのことです。少しホッとしました。でも…、雪が少ないことで仕事が減って、それが経営圧迫の要因になる業界もあります。スキー場や除雪・排雪作業にあたる事業所などでは、切実な関心事でしょう。一方で、極端に少ないと春になってから水不足も心配です。農業者にとって死活問題です。市のお財布事情を考えれば、もちろん少ない方がありがたいのですが、こちらを立てれば向こう様が立たずです。世の中、結構こんなバランスでできているような気がします。どうか塩梅よく降ってもらいたいと…。

秋田県内では、昔からアネコムシ(カメムシ・ヒメコムシ・ヘッピリムシ)が多いと大雪になると言われています。今年我が家は本当に多く、シャツを着るときなど最大注意が必要です。林地や里山に建つ、風通しのよい家などは多いもんだと聞き諦めてもいます。そして寒い冬を生き抜く同土として、多少の仲間意識も感じます。ですから、アネコムシの大雪予測能力を何となく信じています。

もう一つ、カマキリも大雪を予測する力があると言われています。カマキリの巣が草や木の枝の高いところにあれば大雪、低いところであれば雪は少ないと言われています。そこで様々な会でご来場の皆さんにお聞きしました。すると、「去年と同じだった」とか、「今年は巣を見なかった」とか、「冬は雪が降るもんだ」とか、ほとんど説得力のある証言がありました。そこで、インターネットで調べてみたら、ビックリです。カマキリの大雪予測能力について、科学的な分析を試みた学者さんの何と多いことか…。しかし、私が見る限りこの説も賛否が分かれています。

このカマキリの巣の大雪予測をブログに書いたら、カマキリの巣を見たい、それは毎年同じ場所にあるのか、などの問い合わせが複数件ありました。少し悪ノリして、大雪予測カマキリの巣探検ツアーを検討していると回答したら、「ぜひ参加したい」との返事もありました。気象庁が正しいか、アネコムシが正しいか、それともカマキリが正しいか、それは来春になればわかります。

かくのだてフィルムコミッション ロケーションだより Kakunodate Film Commission

かくのだてフィルムコミッション (仙北市観光課内) ☎43-3352 <https://kakunodate-fc.jp/>

紅葉を長く楽しむことができた今年の秋は、たくさんメディアが仙北市に撮影に訪れました。ドキュメンタリー映画、テレビ番組、グラフィックアート撮影と多岐にわたる支援をしました。

BSTテレ東で毎週火曜日に放送されているNEECO東日本提供の「MY BEST WAY」という番組があります。レポーターの川又智菜さんがNEECO東日本の高速道路を利用してドライブコースをめぐりながら、途中SAやPAに立ち寄り、人気の料理やお土産をレポートし、さらに高速道路を利用して行ける観光名所なども紹介することで高速道路の利用促進を図っています。

角館では川又さんが人力車に乗って武家屋敷をめぐったり、食堂いなど秋田の郷土料理を味わったりと、角館町の魅力が存分に伝わっています。



紅葉の武家屋敷で撮影中。

撮影の際には、スタッフが道行く人に番組の情報の掲載されたカードを配り、積極的に番組を宣伝していただきました。また、番組公開まで情報が外部に漏れないようにすることが多いのですが、撮影側からSNSなどで宣伝OKとのことで、仙北市観光課公式ツイッターなどで拡散しました。番組は11月26日に放送されましたが、ツイッターなどで情報を知り、ご覧になった方も多いようです。MY BEST WAY番組ホームページ (<https://www.e-neco.co.jp/mybestway/>)から1年間はアーカイブとして動画が見られます。たくさんの方に高速道路を利用したドライブで仙北市を訪れてもらいたいですね。

(会長 坂本 洋)